

# (公財)全日本空手道連盟 感染拡大防止ガイドライン

## 大会用

令和2年6月19日作成

# (公財)全日本空手道連盟 感染拡大防止ガイドライン

**本ガイドラインは、大会開催時のものになり開催可否の判断は、開催される各都道府県知事の方針に従ってください。開催の判断に迷われた際は、開催地や施設が所在する都道府県のスポーツ主管課や衛生部局等へご相談をお願いします。**

**なお、本ガイドラインの適用期間については、政府より各都道府県知事宛に「移行期間における都道府県の対応について」(詳細については下記URLよりご確認ください)が発出されており、移行期間におけるステップごとの屋内外別での施設収容率や人数上限に係る基本的考え方等が示されております。これらを踏まえた各都道府県における、スポーツイベントを含む催物の開催に係る方針に従っていただきますようお願いいたします。**

**<移行期間における都道府県の対応について>**

[https://corona.go.jp/news/pdf/ikoukikan\\_taiou\\_0525.pdf](https://corona.go.jp/news/pdf/ikoukikan_taiou_0525.pdf)

大会要項作成・発送時の対応



大会当日の対応



施設環境整備



感染者発生時の対応



その他

# 大会要項作成・発送時の対応について (必須記載事項)

## 参加の見合わせ項目

- 体調がよくない場合

例:発熱、咳、咽頭痛などの症状がある場合

- 同居家族や身近な知人に感染が疑われている場合

- 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

## 感染予防のアナウンス

- マスク着用(試合時を除く)  
※審判員は試合中も原則マスクを着用すること
- 手洗い、手指消毒の徹底
- ソーシャルディスタンスの確保
- 大会を通じて大きな声で会話をしないこと
- 感染防止のために主催者が決めた措置の遵守、指示に従うこと
- 大会を通じて、握手、ハイタッチ、ハグなどは行わないこと

## 報告義務

- 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、大会主催者に対し速やかに報告すること

※報告先

個人→大会主催者→(公財)全日本空手道連盟

**※原則無観客で行うこと**

**観客を入れる場合は(2,000席ある会場であれば500人迄)制限してソーシャルディスタンスを確保すること**

# 大会要項作成・競技内容について

- ・感染拡大の状況によっては中止する場合もあることを明記すること
- ・競技上の留意点の中に試合用安全具(メンホー、拳サポーター、インステップガード等)や帯(紐も含む)の共有は認めないことを明記すること
- ・形競技については、形名の呼称、気合も無しとすること
- ・組手競技については、接触・飛沫感染を配慮して、気合を無しとすること
- ・組手、形とも大会実行委員会で上記内容を検討して行うこと

**※新型コロナウイルス感染防止対策として必須記載事項等の内容を記した案内を作成し、大会実施要項と併せて関係者に発送すること**

# 大会当日の対策について

## 開場時の対応

- 開場前に敷地内で待機する際は、密にならないよう間隔を確保すること
- 大会関係者の検温を実施するため受付を設けること  
※密が想定される場合は時間を区切るなどして人数を少なくする
- 受付の列は間隔を空けるため、立ち位置の目印を設置すること
- 受付スタッフはマスク着用  
(フェイスシールドの併用推奨)

## 書面提出

- 一般入場者を認める場合は、受付を設け次ページ記載の「一般入場者連絡票」の提出を義務づける

※個人情報取り扱い注意

## その他

- 受付窓口に手指消毒剤を設置
- 手洗い、手指消毒の徹底をアナウンス
- 体調不良の方は入場をお断りする(大会関係者含む)
- 試合を行っていない者はマスクの着用義務
- 救護スタッフのマスク着用  
(フェイスシールドの併用推奨)

※大会関係者とは選手、役員、審判、係員のことをいう

# 一般入場者連絡票

- ・ 氏名、生年月日、年齢、住所、電話番号、メールアドレス
- ・ 平熱を超える発熱の有無
- ・ 咳・喉の痛みなど風邪の症状の有無
- ・ だるさ(倦怠感)・息苦しさ(呼吸困難)の有無
- ・ 嗅覚や味覚の異常の有無
- ・ 体が重く感じる・疲れやすい等の有無
- ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
- ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合の有無
- ・ 過去14日以内に政府から入場制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合の有無

# 大会当日の対策について

- ・大会当日に参加費の徴収や物品販売などの金銭授受は行わない。ただし、出店業者やスポンサーブースの設置については感染防止対策を十分に講じ、主催者が判断をすること  
感染防止対策については下記URLをご参照ください

オール日本スーパーマーケット協会

[http://www.ajs.gr.jp/upimages/pdf/530\\_1.pdf](http://www.ajs.gr.jp/upimages/pdf/530_1.pdf)

- ・審判・監督会議等の打合せについては、十分な距離をとり、密閉にならないよう換気を行う。  
十分な距離がとれない場合は、複数回に分けて行うなどの措置を講じること
- ・昼食等の飲食については、指定場所で行い、周囲の人となるべく距離をとって対面を避け、  
会話は控えめにすること。また、大皿での取り分けや回し飲みはしないこと



# 施設環境整備について

## 施設全体

- 座席や利用場所の配置を工夫するなど人と人との間隔を確保すること
- 大会関係者に対し、手洗い・手指消毒に加え、大声での会話を慎むよう適宜アナウンスすること
- 複数の人が使用する場所はこまめに消毒すること
- アルコール消毒液を施設内に設置すること
- 密閉空間とならないよう換気を十分行うこと
- マットは適宜消毒をすること

## トイレ

- マスク、手袋着用の上、複数の参加者が触れると考えられる場所は定期的に消毒をすること
  - 手洗い場には石鹸(ポンプ型が望ましい)を用意すること
  - 手洗い後に手を拭くためのペーパータオル(使い捨て)を用意すること
- ※布タオルや手指を乾燥させる設備については使用しないこと

## 更衣室・休憩スペース

- 他の参加者と密にならないようゆとりをもたせること
- ゆとりを持たすことが難しい場合は、人数制限する等措置を講じること
- 換気扇を常に回し、換気に配慮すること
- 大会関係者が使用する際は、入退室の前後に手洗いをすること
- ドアノブ・ロッカーの取手等、こまめに消毒すること

# ゴミの廃棄方法

- 鼻水、唾液がついたごみやマスクは、燃えるゴミとは別のビニール袋に入れて密閉して縛った後、燃えるゴミに捨てること
- ゴミを回収する人は、マスクや手袋を着用すること
- マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手を洗い、手指消毒すること
- 手袋の外し方は十分に気をつけること
  - ①内側(清潔部分)に触れないように注意して手袋を脱ぐ
  - ②脱いだ手袋の内側部分でもう片方の手袋を脱ぐ
  - ③指定のビニール袋には距離を保って捨てる

※ゴミの取扱いについては、利用施設のルールを厳守すること

# 感染者発生時の対応について

## 事前準備

- 万が一、感染者や感染の疑いがある者が発生した場合に速やかに対応できるよう、所轄の保健所との連絡体制を整えること
- 万が一の場合に備え、大会関係者全員の氏名・連絡先を把握しておくこと

## 個人情報の取扱い

- 入手した個人情報は、(公財)全日本空手道連盟のプライバシーポリシーに則り、目的外の使用を一切行わず、一定期間経過後に責任を持って破棄すること
- 上記の文言を入手する際に必ず記載すること

## 報告義務

- 万が一、感染者や感染の疑いがある者が発生した場合は、速やかに所轄の保健所に連絡するとともに、(公財)全日本空手道連盟企画業務課まで報告すること
- 感染者が発生した場合には保健所の指示に従うこと(大会関係者全員に連絡する必要がある場合は主催者から連絡する)

# その他

- ・大会開催の可否判断は、開催される各都道府県知事の方針に従うこと。
- ・小学生大会など保護者が必要な大会においては、人数を限定するなどして観客同士が密な状態とならないよう、観客席は一席以上空けるなどの対応をすること。  
なお、引率の保護者も検温を義務付け、発熱や咳などの症状や体調がよくない場合は、入場をお断りすること  
※引率の保護者は、一般入場者連絡票の提出は不要
- ・応援は、拍手のみとし大声での声援は送らないこと
- ・定期的に窓を開け、外気を取り入れる等の換気を行うこと
- ・タオルの共有はしないこと
- ・一般入場者には連絡先確認用紙の記載を求めること

**上記以外で、感染拡大防止のために必要な取り組みを大会の特徴に合わせて適宜盛り込んでいただきますようお願いいたします。**

# その他

- ・開会式、閉会式は3つの密(密閉・密集・密接)の発生が想定される場合は行わないこと
- ・大会前後のミーティングは、3つの密を避け感染対策に十分配慮すること
- ・大会前後の懇親会は自粛すること
- ・大会関係者が順守すべき事項は会場内に掲示を行うとともに、定期的にアナウンスすること
- ・各自治体、使用施設のガイドラインを確認し、遵守すること
- ・当日提出を求めた書類の保存期間は1ヶ月とする
- ・大会を通じて熱中症予防に努めること

**本ガイドラインは、現時点で得られている知見等に基づき作成しております。今後の状況により逐次見直すことがあり得ることに御留意ください。**

# 参考ホームページ

## 【日本スポーツ協会】

スポーツイベント再開に向けた感染拡大予防ガイドライン(5月29日改定版)

<https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/jspo/guideline2.pdf>

スポーツイベント開催・実施時の感染防止策チェックリスト

[https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/jspo/guideine\\_checklist2.pdf](https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/jspo/guideine_checklist2.pdf)

熱中症予防

<https://www.japan-sports.or.jp/medicine/heatstroke/tabid523.html>

## 【防衛省・自衛隊】

新型コロナウイルスから皆さんの安全を守るために(統合幕僚監部HP)

[https://www.mod.go.jp/js/Activity/Gallery/images/Disaster\\_relief/2020covid\\_19/2020covid\\_19\\_guidance1.pdf](https://www.mod.go.jp/js/Activity/Gallery/images/Disaster_relief/2020covid_19/2020covid_19_guidance1.pdf)

**※開催準備時に、日本スポーツ協会発表のガイドラインも一度ご確認をお願いいたします。**

一般入場者 連絡票 <主催者名を明記する事>

【使用目的】

本用紙は、第〇〇回〇〇空手道大会において、万が一参加者の中で新型コロナウイルスに感染、または感染の疑いのある方が出た場合、参加者に連絡を取るために使用いたします。

なお、この確認票は、〇〇県・(公財)日本スポーツ協会・(公財)全日本空手道連盟のガイドラインに沿って行っております。

●以下の項目を参加者ご本人が記載し、受付時にご提出ください。

フリカナ 氏名 \_\_\_\_\_
生年月日(西暦) \_\_\_\_\_年 月 日 ( \_\_\_\_\_歳)
住 所 〒 \_\_\_\_\_
連 絡 先 TEL \_\_\_\_\_
メールアドレス \_\_\_\_\_
本日の体温 \_\_\_\_\_℃ 平熱 \_\_\_\_\_℃

【大会前2週間における以下の事項の有無】(該当するものにレ点をしてください)

- ・平熱を超える発熱 □あり □なし
・咳・喉の痛みなど風邪の症状 □あり □なし
・だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難) □あり □なし
・嗅覚や味覚の異常 □あり □なし
・体が重く感じる、疲れやすい等 □あり □なし
・新型コロナウイルス感染症陽性者とされた者との濃厚接触 □あり □なし
・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる □あり □なし
・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触があるか □あり □なし

※本確認票は、(公財)全日本空手道連盟のプライバシーポリシーに則り、目的外の使用を一切行わず、一ヶ月経過後に責任を持って破棄いたします。